２０２３年度「土屋雷蔵賞」が選定されました。

2023年度の「土屋雷蔵賞」が、幹事会において選定されました。2023年11月22日にハイブ長岡で行われた土木学会関東支部新潟会主催の「第41回研究調査発表会」にエントリーされた7部門94名の発表者（評価対象者）の中から、以下の4名の方が受賞されましたので、お知らせします。

土屋雷蔵賞は、産・官・学の若手研究者・技術者の調査研究を推進・奨励し、地域を支える土木技術者を育成することを目的として、研究・調査の質、スライドの出来、説明技術等が優秀な講演者を対象に表彰しているものです。

第Ⅱ部門　土壌蒸発散と地下水流出の相互作用を考慮した低水解析

小椋 崇弘

（長岡技術科学大学）

第Ⅲ部門　様々なベントナイト混合土の膨潤挙動に関する実験的検討

飯田 輝良

（新潟大学）

第Ⅳ部門　Sentinel衛星画像データセットを利用した土地被覆変化の

自動抽出に関する検討

市原 直人

（長岡技術科学大学）

第Ⅴ部門　動水圧場における既設パイプラインの周方向ひずみを用いた

非破壊・非接触検出法の開発

坪田 到馬

　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （新潟大学）

新潟会ホームページ

<http://jsce-niigata.com/>

　　　　　　　　　　　 　　　　　　毎日の暮らしを支える大切な土木構造物が52施設！！

「にいがた土木構造物の機能構造物めぐり」としてホームページに紹介しております。

[問合せ先]

公益社団法人 土木学会関東支部新潟会（担当：三澤）

電話　025-285-8886

新潟市中央区新光町６番地１（興和ビル７階）